役員任期（会長・副会長の任期）について

平成15年2月5日開催の平成14年度役員会議において以下のことが承認された。

本会役員は、会則第7条第3項において「地方自治情報センターの評議員のうち、市、町村から選出されている評議員を充てる」こととなっており、さらに会則第7条第4項において「役員任期はセンター評議員の任期に準ずる」こととなっている。センター評議員の任期は市が平成15年7月31日、町村が平成15年9月9日となっており、任期が異なっている。

ついては、本会会則第7条第5項において「役員は、任期満了においても後任者が就任するまでは、前任者がその職務を行うものとし、後任の役員任期は前任者の残りの期間とする」に沿って、新役員が決定するまでの間を現在の役員がその職務を行うこととする。また、より円滑な運営・引き継ぎを行う目的から新旧役員会議を10月上旬に開催し、その開催日まで現在の役員任期とし、開催日以降に新役員任期とする。

なお、以降の役員改選においても同様とする。

上記については、役員任期についてであり、役員内で選出される会長・副会長の任期については特段取り決めが行われていない。

今回、会長である横須賀市の廣川部長の後任である森山課長に引き続き、会長職をお願いしたが、今後、各団体の人事異動が行われることを想定し、次のとおり取り決めを行うこととしたい。

- 1 会長・副会長の任期は、役員任期に準ずる。なお、会長・副会長の任期途中において、当該情報管理主管課長が交替した場合は、後任課長がその任にあたるものとする。